

長野県ものづくり産業振興戦略プラン【2012～2017年度】の取組状況について

目標値の達成状況

目標値（30年3月末）

※計画期間を29年3月末から30年3月末に延長

- 1 製造業の付加価値額 2.5兆円の達成
※従業者4人以上の事業所（従業者29人以下の事業所は粗付加価値額で算出）
- 2 有効求人倍率 1.0倍以上の達成
- 3 工場立地件数 240件（6年間累計）の達成
※敷地面積 1,000㎡以上（県内企業の県内での工場立地を含む）

30年3月末現在の状況

- 1 22年 2.23兆円 → 28年 2.03兆円
(工業統計調査速報値)
- 2 23年平均 0.72倍 → 28年平均 1.59倍
- 3 254件（6年間（24～29年）累計）
※254件の内訳：24年37件、25年45件、
26年70件、27年26件、28年35件、29年41件

重点プロジェクトの取組状況（2012～2017年度） ※成果・実績は6年間総計

I 国際的産学官連携による次世代リーディング産業の創出支援

《国際的産学官連携体制の構築》

長野県テクノ財団に「イノベーション推進本部」を設置し、ナノテク・材料分野、メディカル産業分野等の成長期待分野における国際的産学官連携活動を展開

【成果】

- ・国の研究開発プロジェクトにおけるパワー半導体、リチウムイオン電池の高エネルギー化等の優れた研究成果を創出
- ・世界の大学・支援機関とMOUを締結し技術交流を推進
- ・専任コーディネーターによる県内企業のメディカル産業分野への参入支援

【実績】研究会の数 36件、事業化支援件数 66件



▲Wiintech との MOU 締結

今後の取組

- ・広域的・国際的産学官連携促進事業（技術に関するシーズとニーズの情報収集、マッチング等）
- ・有望プロジェクト事業化促進事業（企業や大学が保有する優れた技術の優位性検証、事業化支援等）

II 研究開発型企業への転換支援

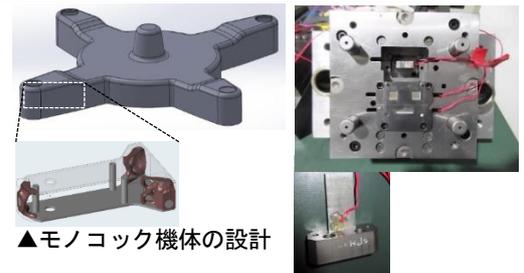
《研究開発型企業育成事業》

県内企業の技術提案・研究開発の取組を支援するため、工業技術総合センターを拠点として、県内企業との研究会・共同研究を実施

【成果】

- ・マルチコプターにおけるモノコック機体の最適化設計技術の獲得
- ・プレス工程の効率化における生産性向上、コスト削減等

【実績】研究会活動 57件、参加企業数 1,290社、共同研究実施 60テーマ



▲モノコック機体の設計

▲金型情報の可視化

今後の取組

基盤技術力強化支援事業（県内企業の自社技術力強化のための研究会開催、共同研究等の実施）

《提案型・研究開発型地域産業育成事業》

地域の企業グループが、工業技術総合センターと連携し、提案型・研究開発型への転換を図るための事業に要する経費に対し、補助金を交付して支援を実施

【成果】介護現場での意見を取り入れた自助サポート食器類等の製品化等

【実績】地域の企業グループによる事業実施件数 19件



▲介護用自助サポート食器類

今後の取組

技術課題解決事業（川下産業への技術提案機会を提供し、川下企業の課題解決につながる技術提案）

Ⅲ 地域資源を活用した高付加価値産業の集積

《地域資源製品開発支援センター事業》

中小企業や商工会議所等、県内事業者が地域資源を活用した製品開発を行う際に、企画段階から商品化まで一貫支援を実施

【成果】松本スイーツのパッケージデザインと販売促進用パンフレットの作成等

【実績】相談件数 6,152 件、支援件数 695 件、商品化数 233 件



▲松本スイーツの商品化

《地域産業活性化基金事業》

本県の有望な地域資源を活用し、企業等が行う開発事業や新商品開発の取組に要する経費の一部を助成し、独自技術を持つ中小企業を支援

【成果】

- ・金属新接合技術を生かした自動車部品の開発
- ・市田柿のタンニンエキスを活用した顔パックの開発
- ・ろくろ細工による木製スピーカーの開発 等

【実績】助成件数 211 件、助成額 468,844 千円



▲木製スピーカー

今後の取組

地域資源を活用した製品開発に関する相談対応、商品化までの一貫支援

Ⅳ ICT（情報通信技術）産業の振興

《ときどき&おためしナガノ》

最長 6 か月間のトライアル移住の機会提供による県外 IT 人材等の誘致

【成果】

- ・トライアル移住支援後に、県内拠点を維持した IT 人材が、ものづくりに特化したコワーキングスペースを開業するとともに、ものづくりでの交流ができる展示・体験イベントを運営

【実績】トライアル移住支援件数 30 件（H27～H29）



▲県外 IT 人材が開業したものに特化したコワーキングスペース

《オープンハッカソン支援事業》

IT サービス等の企画から開発までを短期集中で行う実践型ワークショップ「ハッカソン」の開催及び開催支援による県内 IT 産業の人材発掘と育成の促進

【実績】開催件数 3 回（H27）、開催支援件数 6 回（H28～H29）

《ICT 産業等立地助成金》

長野県内に ICT 産業等の事業所を新設して事業を行う企業に対して、その費用の一部を助成

【実績】認定件数 2 件、新規雇用予定者 30 名

今後の取組

- ・ときどき&おためしナガノによる IT 人材等のトライアル移住支援
- ・ICT 企業及び人材の誘致を促進

V 中核的な企業の育成

《地域中小企業育成プロジェクト事業》

長野県中小企業振興センターに専任コーディネーターを配置し、地域産業をけん引する中小企業の育成を図るため、関係機関や専門家等によるプロジェクトチームにより、企業の新事業展開を集中的に支援

【成果】(事例)

年度	成果	支援企業
H24	「冷却温度調整機能を備えた快適介護・看護用品」等の開発と事業化	(株)ライト光機製作所
H25	「携帯電話感知装置による防犯システム」の開発と事業化	(株)アジャイルシステム
H26	「電磁ブレーキ用摩擦材」の自社開発と実用化	(株)協和精工
H27	「高精度摺動部品」の開発と事業化	カイシン工業(株)
H28	「次世代通信式活動量計」の開発と事業拡大	(株)アコース
H29	「納豆菌を利用した発酵おからによる畜産飼料」の商品化と事業拡大	旭松食品(株)

【実績】 H24 年度 11 件、H25 年度 10 件、H26 年度 8 件、H27 年度 9 件、H28 年度 8 件、H29 年度 3 件

今後の取組

大学や公設試、中小企業支援機関など各分野の専門家で構成するプロジェクトチームにより、県内中小製造業の新事業展開等を集中的に支援

VI 創業サポートの強化

《サポートオフィス事業》

信州ベンチャーコンテスト等を通じ、創業予備軍の掘り起こしを行うとともに、ワンストップ創業窓口で創業に悩みを持つ者へ助言等を行うことにより創業意欲を高め、多様な創業スタイルを応援

【成果】 創業件数 85 件

【実績】 信州ベンチャーコンテスト開催 4 回 (H26～)、信州ベンチャーサミット開催 4 回 (H26～)
ながの創業サポートオフィス相談件数 1,887 件

《創業・起業支援強化事業》

各種創業セミナー・イベント等を開催することで、県民の創業意欲の醸成を図るとともに、創業者や支援機関等との交流の場を提供

【実績】 創業セミナー開催 40 回 (H26～)、信州創業フェス開催 2 回 (H26～)

《信州アントレプレナー育成事業》

県内中高生の創業への関心を高め、将来のキャリア選択の幅を広めるとともに、未来の信州の創業者増加につなげるため、学校の授業において、民間事業者に委託し、創業体験プログラムを実施

【実績】 高等学校 5 回開催 (H27～)、中学校 2 回開催 (H27～)

《信州創業応援プラットフォーム創出事業》

全体会及び分科会を開催し、参画機関相互の連携強化を図るとともに、全県的な創業支援策等についての意見交換を実施

【実績】 7 回開催 (H29)

今後の取組

スタートアップ支援モデル事業として、創業支援拠点の構築に向けて、その機能や体制、提供プログラム、設置場所等についてモデル事業を通じて実証研究を実施

Ⅶ 次世代産業集積の強化推進

《次世代産業集積の強化推進》

県外事務所誘致担当職員による継続的な企業訪問

【実績】 企業訪問数 21,756 件

《優遇制度の拡充》

- ・ 信州ものづくり産業応援投資条例による不動産取得税の課税免除（H24～H29）

【実績】 59 件、286,935 千円

- ・ ものづくり産業応援助成金制度

【実績】 認定件数 57 件、生産設備取得額 約 1,263 億円（一部予定）、新規雇用数 2,201 人（一部予定）

《企業立地促進法の活用》

立地計画等の承認

【実績】 企業立地計画 133 件、事業高度化計画 94 件

《本社・研究所等の誘致推進》 企業立地件数 181 件（うち研究所 4 件）

- ・ 本社機能を誘致する地域を指定した「地域再生計画」の策定（H27.11 認定）

【実績】 策定市町村数 65 市町村

- ・ 国の優遇制度の対象とならない小規模な本社等の移転に対する県独自の助成制度を創設

【実績】 助成件数 7 件

- ・ 県税の不均一課税の実施（不動産取得税、事業税を 95%減免）

【実績】 認定件数 5 件

今後の取組

- ・ 成長期待分野等に狙いを定めた戦略的な企業訪問
- ・ 信州ビジネスフォーラム in 東京の開催
- ・ 地方創生の一環として国・県等の優遇制度を活用した本社機能の移転等促進

Ⅷ 中小企業が取り組む国際展開の支援

《グローバル展開 NAGANO パワーアップ事業》

- ・ 工業製品の海外展示会への出展支援を実施（H24～H29）

【実績】 出展企業数 145 社（商談件数 2,735 件）

- ・ 加工食品の海外見本市への出展支援（H28、H29）

【実績】 出展企業数 20 社（商談件数 398 件）

《国内外の展示商談会への出展支援》

国内外で開催される展示商談会への出展料助成

【実績】 助成企業数 334 社（商談件数 6,820 件）

《中小企業外国特許等出願支援》

【実績】 支援企業数 55 社

《地域ものづくり産業国際展開推進事業》

【実績】 諏訪圏工業メッセに対する支援（H24～H29）



▲METALEX（タイ）長野県コーナー

今後の取組

新プラン重点プロジェクト「マーケティング力強化支援」へ統合し、中小企業の国際展開支援を実施

IX 国内におけるビジネスマッチング（販路開拓）の強化

■ 国内販路開拓強化事業

《技術提案商談会》

県内企業からなる技術提案キャラバン隊を編成し、自動車や医療機器関連の大手メーカーや一次サプライヤー（部品メーカー等）を訪問し、開発担当役員等との商談を支援

【実績】開催回数 67 回、参加企業数 983 社、商談件数 5,113 件



▲来場者との商談状況

《展示商談会》

首都圏、中京圏で「ながの微細・精密加工技術展」を開催

【実績】参加企業数 773 社、商談件数 7,903 件

《マーケティングスキル向上セミナー》

技術提案キャラバン隊や展示商談会などで活用できる効果的なマーケティング力を身につけるため、中小製造業を対象としたセミナーを開催

【実績】セミナー回数 30 回、参加者 1,474 人



▲セミナー開催状況

■ 受発注取引推進事業

県内に 5 名、県外に 3 名の推進員を配置し、県内ものづくり企業と関東圏・中京圏・関西圏企業等との取引マッチングを推進

【実績】下請取引あっせん件数 6,447 件

今後の取組

新プラン重点プロジェクト「マーケティング力強化支援」へ統合し、ものづくり企業の国内販路開拓支援、受発注取引支援を推進

X 高度技能人材の育成、キャリア形成の支援

■ 高度技能人材の育成

《南信工科短期大学の開講》

・ 高度な技能・技術を持った産業人材を輩出するため、平成 28 年 4 月に開校

【実績】専門課程卒業生 33 名、就職率 100%

・ 就職支援の取組強化

【実績】企業説明会 3 回、インターンシップ 29 社（70 名）



▲長野県南信工科短期大学校 卒業式

《産業人材カレッジ》（スキルアップ講座）

【実績】実施講座数 1,274 コース、受講者 12,487 人

■ キャリア形成の支援

《信州ものづくりマイスター認定》【実績】62 人

《信州ヤングマイスター認定》【実績】54 人

《信州ものづくり未来塾》【実績】開催講座数 173 講座、参加生徒数 3,269 人

《研修情報の提供》（専用ホームページ）【実績】登録数 15,814 件、アクセス数 59,563 件



▲信州ものづくり未来塾講座風景

今後の取組

1 産業人材育成推進モデル事業

産業人材を育成する際の様々な課題に対応していくため、産・学・官連携による協働体制を構築し、県民のライフステージに応じたキャリア教育を行うとともに、県内産業界に必要な人材の育成・確保を実施

2 工科短期大学及び技術専門校の運営事業

工科短期大学や技術専門校において、ものづくり分野を中心とした基礎的な技能から高度な技能・技術を習得するための職業訓練を実施

3 産業人材カレッジ（スキルアップ講座）事業

若年技術者等の育成及び次世代産業を支える人材育成を目的とした講座等の開催

XI U・Iターンの戦略的な実施

《信州シューカツ応援プロジェクト事業》

- ・県外大学等と学生のUターン就職促進に関する協定により、学校、学生、保護者に対して県内就職情報を発信
- ・就活応援ポータルサイト「シューカツ NAGANO」を開設し情報発信等

【実績】Uターン協定締結 47校

「シューカツ NAGANO 応援隊」との交流会 9回開催（参加学生 116名）

「ジョブカフェ信州「銀座テラト」開設（H28.10）、相談者数：323名



▲「シューカツ NAGANO 応援隊」結成式

《UIターン助成金交付事業》（H28～）

- ・「しあわせ信州UIターン就業補助金」により、県内企業が、専門的な能力や経験を有する人材を県外から受け入れる際の人件費等を助成し、県内への専門人材の還流を支援

【実績】「しあわせ信州UIターン就業補助金」交付対象者 89名

《移住・交流推進事業の実施》

- ・移住者や交流人口を増やし、地域の活力を創出するため、市町村や民間団体との連携により、大都市圏での魅力発信、県内の移住者受入体制の充実にに向けた取組を実施

【実績】UIターン就職者数 376名

今後の取組

県外大学等との学生のUターン就職促進に関する協定により、学校、学生、保護者に対して長野県内の就職情報を発信するとともに、就活応援ポータルサイトによる情報発信等を実施

XII 女性や高齢者など潜在的な労働力を十分に活用できるシステムの構築

《職場環境の改善促進》

- ・アドバイザーが企業を訪問し多様な勤務制度の導入を働きかけ、必要に応じ専門家を派遣
- ・多様な勤務制度の導入や非正規社員の処遇改善などに取り組む企業を「職場いきいきアドバンスカンパニー」として認証し、情報発信

【実績】企業訪問 12,488社、専門家派遣数 172回



▲「職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度」の認証マーク

《子育て中の女性の就業支援》

子育て等により離職した女性の再就職を支援するため、身近な地域に出向いて行う就業相談やセミナーの実施、託児付きインターンシップ等、相談から就業までのワンストップの再就職支援を実施

【実績】相談件数 6,888件、セミナー参加者 1,812名、

インターンシップ利用者 453名



▲再就職応援セミナー

《人生二毛作社会推進事業》

- ・「シニア活動推進コーディネーター」による意欲のあるシニアと地域課題のマッチング
- ・シニアの社会参加の機運醸成のため、県民参加のタウンミーティングを開催

【実績】コーディネーター相談対応件数：3,512件

タウンミーティング開催 44回（県内 10圏域）



▲空き店舗を活用した子どもの居場所づくり

【成果事例】

- ・多様な働き方制度導入企業数 226社、アドバンス認証企業数 91社
- ・子育て期女性の再就職者数 1,258名（うちインターンシップ利用者 170名）
- ・高齢者の居場所づくりの取組等にシニアが担い手として参画した件数 16件

今後の取組

- ・アドバイザーが企業を訪問し、多様な勤務制度の導入を働きかけ、必要に応じて専門家を派遣。多様な勤務制度の導入や非正規社員の処遇向上などに取り組む企業を「職場いきいきアドバンスカンパニー」として認証し、情報発信
- ・中小企業における長時間労働は正に向けたモデル企業への支援及び成功事例の発信